



2014年3月期 決算説明会

2014年5月16日

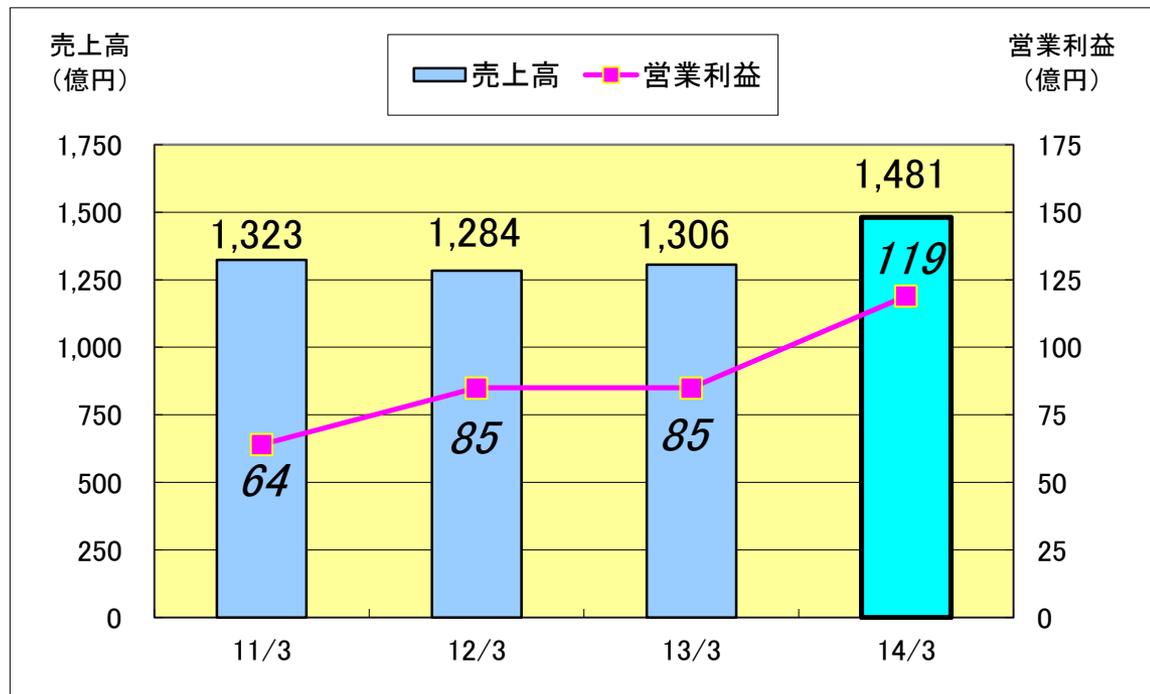
	(頁)
I. 2014年3月期業績	
・業績概要	(3)～(4)
・業績比較	(5)
・セグメント別売上高・営業利益実績	(6)～(9)
・主要指標比較	(10)
・経常利益差異分析	(11)
・特別損益内訳	(12)
・貸借対照表	(13)
・キャッシュ・フロー	(14)
II. 2015年3月期業績予想	
・業績予想概要	(16)～(17)
・セグメント別予想売上高・営業利益	(18)～(21)
・予想主要指標比較	(22)
・予想キャッシュ・フロー	(23)
III. トピックス(2013年4月～2014年4月)	(25)～(26)
IV. 連結子会社の概要	(28)～(29)

I . 2014年3月期業績

2014年3月期業績 概要 (1)

株式会社クレハ

- 売上高 1481.2 億円 (前期比)
(+175.7 億円、+13.5%)
- 営業利益 119.0億円
(+34.4 億円、+40.7%)
- 経常利益 122.1億円
(+56.4 億円、+85.8%)
- 純利益 73.7億円
(+ 41.5 億円、+129.3%)



太陽電池関連分野の低迷は続いたものの、自動車向け材料、農薬、家庭用品、環境関連の各分野が伸張し、すべてのセグメントで増収となり、**売上高は前期比13.5%の増収、営業利益・経常利益・純利益はいずれも前期比で大幅な増益**となった。

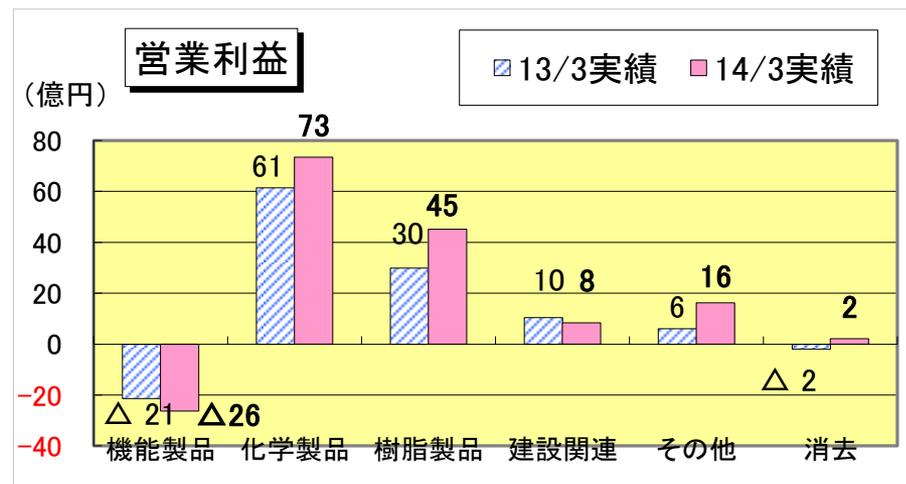
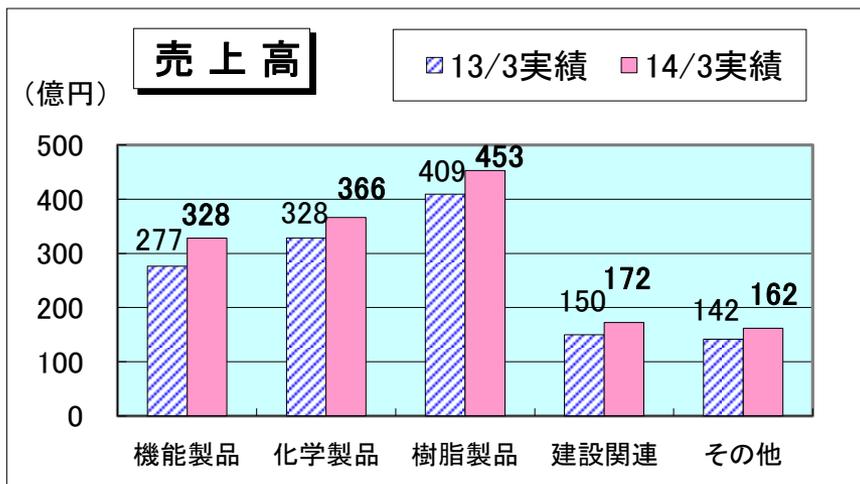
(2月5日発表予想との比較) 期末での家庭用品の駆け込み需要や全社での経費節減によって、営業利益が上振れ

KUREHA

2014年3月期業績 概要 (2)

セグメント別実績 (前期比)

- 【機能製品】 機能樹脂はPPSの自動車用途、PVDFの電池用バインダー、PGAのいずれも伸びたが、炭素製品は電池用負極材の需要が伸びる一方で太陽電池用熱処理炉向け断熱材の需要が低迷し、あわせて増収・減益。
- 【化学製品】 工業薬品は原燃料費上昇で減益となったものの、農薬は数量増と円安により増収、医薬品は数量増はあったものの和解金収入がなくなり、あわせて増収・増益。
- 【樹脂製品】 業務用包装資材はフィルムの採算改善がグローバルに進み、家庭用品は収益力向上に加えて増税前の駆け込み需要があり、あわせて増収・増益。
- 【建設】 震災復興関連工事は増加したものの、資材費や工賃の上昇もあり、増収・減益。
- 【その他】 環境事業における産業廃棄物処理の増加と採算改善により、増収・増益。



業績比較

株式会社クレハ

(単位：億円)

	13年3月期実績			14年3月期実績						
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	対前年増減			
							連結	増減率	単独	増減率
売上高	1,306	738	1.8	1,481	824	1.8	176	13%	86	12%
営業利益	85	73	1.2	119	87	1.4	34	41%	14	19%
経常利益	66	75	0.9	122	94	1.3	56	86%	18	24%
当期純利益	32	41	0.8	74	57	1.3	42	129%	16	41%
総資産	2,053	1,665	1.2	2,245	1,760	1.3	192	9%	95	6%
純資産	962	892	1.1	1,062	931	1.1	100	10%	40	4%
1株当たり 当期純利益	円 18.71	円 23.64	0.8	円 42.87	円 33.21	1.3	円 24.16	129%	円 9.57	40%
1株当たり 純資産	円 546.69	円 518.93	1.1	円 604	円 541.82	1.1	円 57.31	10%	円 22.89	4%
自己資本比率	% 45.7	% 53.5	0.9	% 46.2	% 52.9	0.9	% 0.5	-	% -0.6	-
配当金	年間10円 (中間・期末各5円)			年間11円 (中間5円、期末6円)			期末1円増配(年間1円増配)			
配当性向(連結)	% 53.4			% 25.7						

KUREHA

セグメント別実績 【機能製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		13年3月期 実績	14年3月期実績			
			金額	増減		
連結売上高	ク	炭素製品	44	52	8	19%
	レ	機能樹脂	137	171	34	25%
	ハ	その他	4	1	-4	-80%
		計	185	224	39	21%
		連結子会社	221	289	68	31%
		連結売上消去	-129	-184	-55	-
	合計	277	328	52	19%	
連結営業利益		-21	-26	-5	-	

〔炭素製品〕 炭素材料は車載LiB用負極材が伸びたものの、炭素繊維は太陽電池用熱処理炉向け断熱材の需要が低迷し、あわせて損失拡大。

〔機能樹脂〕 PPSは自動車分野を中心に需要が拡大、PVDFはLiB用バインダーが民生用・車載用ともに伸長、PGAはシェールオイル・ガス掘削用成形品の受注が拡大したものの、事業展開におけるコスト増加もあり、あわせて損失横ばい。

(2月5日予想発表時との比較) 太陽電池関連の需要低迷による稼働減により損失増

セグメント別実績【化学製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		13年3月期 実績	14年3月期実績			
			金額	増減		
連結売上高	ク	工業薬品	94	98	4	4%
	レ	農薬	83	118	35	42%
	ハ	医薬品	98	95	-3	-4%
		計	275	311	36	13%
		連結子会社	83	88	5	6%
		連結売上消去	-29	-32	-3	-
	合計	328	366	38	12%	
連結営業利益		61	73	12	20%	

〔工業薬品〕 原燃料価格の上昇により、減益。

〔農薬〕 農業・園芸用殺菌剤「メコナゾール」「イプロナゾール」の数量の伸びに加え円安もあり、増益。

〔医薬品〕 慢性腎不全用剤「クレメジン」は数量増となるも、前期の特許係争和解金分が減収となり、減益。

(2月5日予想発表時との比較) 農薬の数量増およびR&D費用を含む経費減による利益増



セグメント別実績【樹脂製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		13年3月期 実績	14年3月期実績			
			金額	増減		
連結売上高	ク レ ハ	業務用包装資材	79	76	-3	-3%
		家庭用品	176	191	15	9%
		その他	23	23	-0	-2%
		計	278	290	12	4%
		連結子会社	215	257	42	19%
		連結売上消去	-84	-94	-10	-
	合計	409	453	44	11%	
連結営業利益		30	45	15	51%	

〔業務用包装資材〕 包装フィルム事業は日本・ベトナム・欧州を合わせたの採算改善が進み、増益。

〔家庭用品〕 「NEWクレラップ」の商品価値を反映した収益性向上に加え、消費税増税前の駆け込み需要があり、増益。

(2月5日予想発表時との比較) 家庭用品の駆け込み需要による利益増。

KUREHA

セグメント別実績 【建設関連・その他関連】

株式会社クレハ

【建設関連】

(単位:億円)

		13年3月期 実績	14年3月期実績		
			金額	増減	
連結売上高	建設関連事業	247	250	3	1%
	連結売上消去	-98	-78	20	-
	合計	150	172	23	15%
連結営業利益		10	8	-2	-20%

【その他関連】

連結売上高	連結子会社	環境事業	88	107	19	21%
		運輸・倉庫事業	103	102	-2	-1%
		商社事業	23	21	-2	-10%
		その他	21	20	-1	-4%
		計	236	250	14	6%
		連結売上消去	-94	-88	6	-
合計		142	162	20	14%	
連結営業利益		6	16	10	165%	

【建設関連】 震災復興関連工事は増加したものの、人件費や資材費の上昇もあり、減益。

【その他】 環境事業における産業廃棄物処理業務の増加と採算改善により、増益。

(2月5日予想発表時との比較)建設・その他関連は、経費減による利益増。

KUREHA

主要指標比較

株式会社クレハ

(単位：億円)

	13年3月期実績			14年3月期実績						
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	対前年増減			
							連	結	単	独
設備投資額	200	116	1.7	165	124	1.3	-35	-18%	7	6%
減価償却実施額	89	62	1.4	91	59	1.5	2	2%	-3	-5%
研究開発費	44	41	1.1	45	41	1.1	1	3%	0	1%
有利子負債残高	684	493	1.4	772	554	1.4	88	13%	61	12%
金融収支	-2	8	-	-1	13	-	1	-	5	63%
為替レートの	82.98円/\$、107.00円/€			100.29円/\$、134.44円/€						
従業員数(人)	4,046	1,687	2.4	4,080	1,715	2.4	34	1%	28	2%

KUREHA

経常利益差異分析

株式会社クレハ

(単位:億円)

		13年3月期実績		14年3月期実績		差異
経常利益	クレハ	75.3	115%	93.6	77%	18.3
	連結子会社	-1.3	-2%	36.2	30%	37.5
	持分法会社	2.8	4%	3.3	3%	0.5
	連結調整	-5.5	-8%	-11.0	-9%	-5.5
	計	65.7	100%	122.1	100%	56.4

[差異要因]

	増益要因		減益要因		差引計
	項目	金額	項目	金額	
クレハ	売上数量増減	46	医薬品和解金	-10	18.3
	売上単価増減	20	原燃料単価差	-15	
	一般管理費減	4	製造固定費増	-2	
	販売直接費減	1	在庫増減差異	-17	
	営業外収支	4	その他	-13	
			75		
連結子会社	国内機能製品	3	建設関連	-2	37.5
	海外機能製品	17			
	国内樹脂製品	1			
	海外樹脂製品	9			
	その他	10			
			40		

KUREHA

特別損益内訳

株式会社クレハ

(単位:億円)

		13年3月期実績		14年3月期実績			
		実績		金額		増減	
		連結	単独	連結	単独	連結	単独
特別利益	補助金収入	3.1	—	4.8	0.4	1.7	0.4
	受取賠償金	1.5	—	0.8	—	-0.7	—
	投資有価証券売却益	0.0	0.0	1.9	1.9	1.9	1.9
	固定資産売却益	0.1	0.0	0.2	—	0.1	—
	その他の	0.8	0.4	0.2	0.4	-0.6	-0.0
	計	5.5	0.5	7.9	2.8	2.5	2.4
特別損失	固定資産除売却損	8.1	9.5	11.8	11.9	3.7	2.4
	環境対策引当金繰入額	2.6	3.4	—	—	-2.6	-3.4
	固定資産圧縮損	1.5	—	4.2	—	2.8	—
	関係会社債権放棄損	—	—	3.0	3.9	3.0	3.9
	減損損失	—	—	1.3	1.3	1.3	1.3
	災害による損失	—	—	1.2	1.2	1.2	1.2
	その他の	4.3	3.5	2.1	1.8	-2.3	-1.7
計	16.5	16.4	23.6	20.0	7.1	3.6	

KUREHA

貸借対照表

株式会社クレハ

1. 資産の部

(単位:億円)

	13年3月末実績		14年3月末実績		増 減		(参考)13年9月末	
	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
現金・預金	100	49	87	30	-12	-19	68	31
売掛債権	275	162	304	165	30	4	274	172
たな卸資産	253	190	281	210	28	20	264	185
その他流動資産	55	84	62	91	7	7	72	90
(小計)	682	485	734	496	52	11	678	479
有形固定資産	994	585	1,117	642	122	56	1,053	604
無形固定資産	15	7	20	10	6	4	16	7
投資等	362	588	373	612	11	24	381	595
(小計)	1,371	1,180	1,510	1,264	140	84	1,450	1,205
資産 合計	2,053	1,665	2,245	1,760	192	95	2,128	1,684

- ・売上増加に伴い売掛債権とたな卸資産が増加。
- ・高水準の設備投資で有形固定資産が増加。

2. 負債・純資産の部

	13年3月末実績		14年3月末実績		増 減		13年9月末	
	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
買入債務	159	68	165	61	5	-7	144	65
有利子負債	684	493	772	554	88	61	739	520
引当金	37	22	34	23	-3	1	34	21
その他負債	210	190	212	191	2	1	184	155
(小計)	1,091	773	1,183	829	92	56	1,101	762
資本金	125	125	125	125	0	0	125	125
資本剰余金	100	102	100	102	-0	-0	100	102
利益剰余金	726	654	783	694	57	40	753	681
自己株式	-45	-45	-45	-45	0	0	-45	-45
包括利益累計額	33	55	75	55	42	-0	73	59
新株予約権	1	1	1	1	-0	-0	0	0
少数株主持分	23	-	24	-	1	-	21	-
(小計)	962	892	1,062	931	100	40	1,027	922
負債・純資産 合計	2,053	1,665	2,245	1,760	192	95	2,128	1,684

- ・高水準の設備投資で有利子負債が増加。

KUREHA

(単位:億円)

		13年3月末実績		14年3月末実績	
		連 結	単 独	連 結	単 独
営業キャッシュ・フロー	償却前利益	143	122	199	136
	資産及び負債の増減額	-25	-32	-38	-27
	法人税等の支払額	-12	-3	-30	-17
	その他	-4	6	8	14
		102	93	141	106
投資キャッシュ・フロー		-196	-147	-204	-168
財務キャッシュ・フロー		102	69	47	43
現金及び現金同等物に係る換算差額		2	0	4	0
現金及び現金同等物の増減額		11	15	-13	-19
現金及び現金同等物の期首残高		89	34	100	49
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		-	-	1	-
現金及び現金同等物の期末残高		100	49	87	30

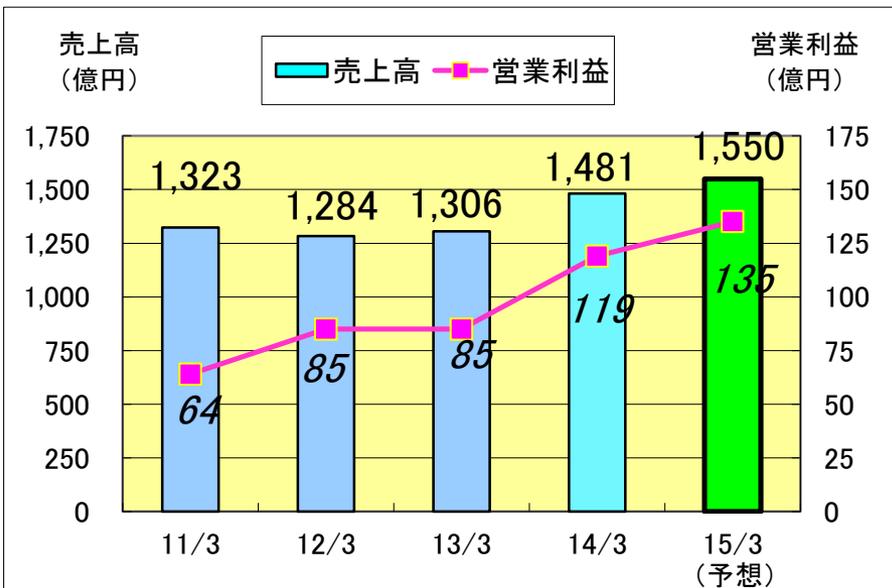
Ⅱ．2015年3月期業績予想

2015年3月期業績予想 概要 (1)

株式会社クレハ

(単位：億円)

	14年3月期実績			15年3月期予想 (カッコ内は第2四半期予想)						
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	対前年増減			
							連	結	単	独
売上高	1,481	824	1.8	(730) 1,550	(430) 890	1.7	69	4.6%	66	8.0%
営業利益	119	87	1.4	(50) 135	(35) 100	1.4	16	13.4%	13	14.8%
経常利益	122	94	1.3	(45) 130	(45) 105	1.2	8	6.5%	11	12.2%
当期純利益	74	57	1.3	(25) 80	(25) 65	1.2	6	8.6%	8	14.0%
配当金	年間11円 (中間5円、期末6円)			年間11円 (中間5.5円、期末5.5円)						
配当性向(連結)	25.7%			23.6%						



□ 営業利益の主な増減要因(前期比)

[増益要因]

- ・売上増：電池材料、PGA、炭素繊維、医薬品(一時金)、
- ・改革推進PJによるコスト減

[減益要因]

- ・売上減：家庭用品(前期末反動)
- ・コスト増：安全対策費、研究開発費、販管費、建設関連(資材費・工賃)

※ 減価償却費は横ばい(機械装置の耐用年数一部変更予定)

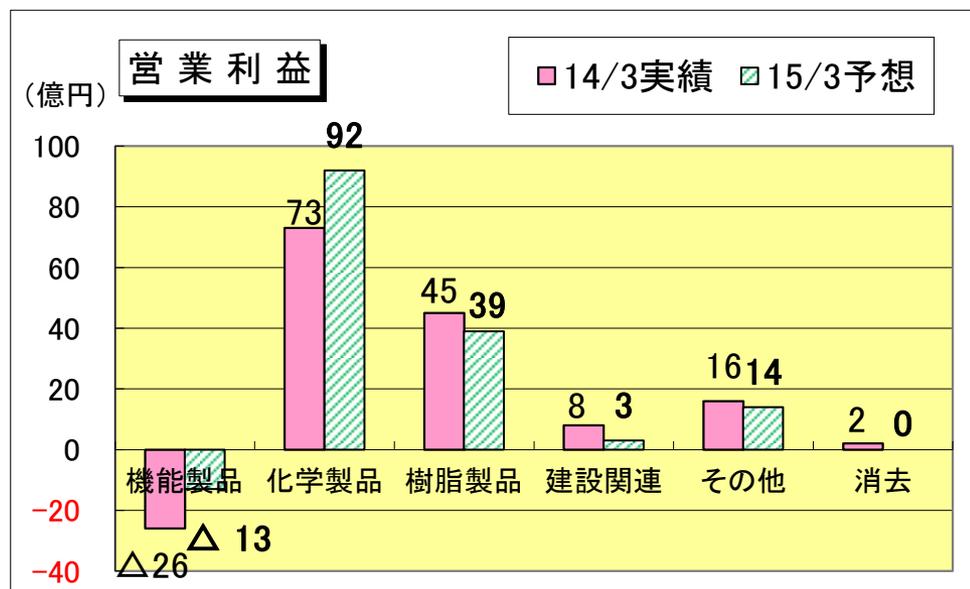
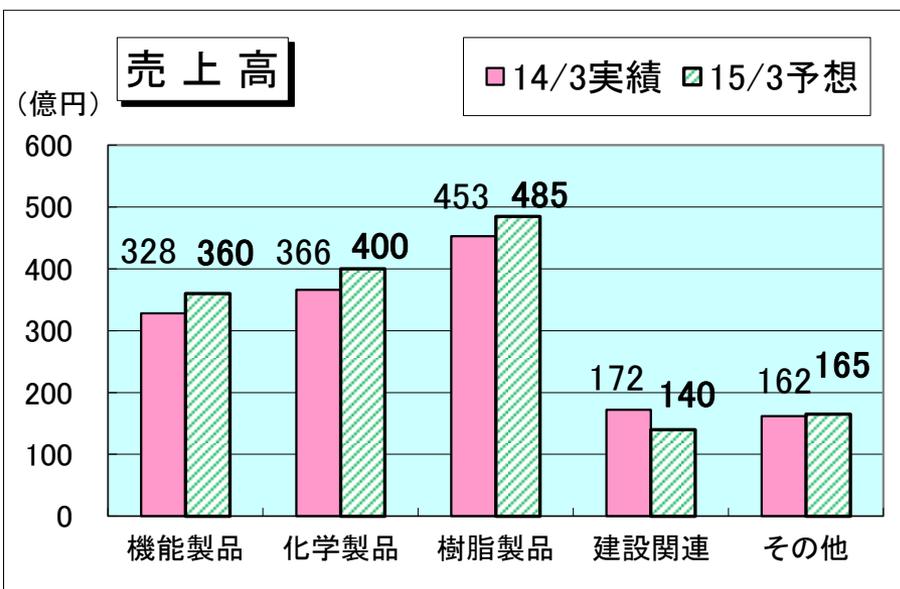
□ 営業外損益は為替差益減を見込む

□ 特別損益は前期比△2億円(固定資産除売却損等でNET △18億円)を見込む

KUREHA

2015年3月期業績予想 概要 (2)

株式会社クレハ



【セグメント別概要(前期比営業利益)】

〔機能製品〕 電池材料及びPGAが拡大、下期に太陽電池関連の需要回復を見込み、増益(損失減少)。

〔化学製品〕 研究開発費の増加や薬価改定があるも、医薬・農薬の数量増と医薬品の一時金収入により、増益。

〔樹脂製品〕 家庭用品は前期末の駆け込み需要の反動あり、減益。

〔建設関連〕 完工高減少と資材・工賃の上昇により、減益。

〔その他〕 災害廃棄物管理業務の減少により、減益。

KUREHA

セグメント別予想 【機能製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		14年3月期 実績	15年3月期予想			
			金額	増減		
連結売上高	ク レ ハ	炭素製品	52	70	18	35%
		機能樹脂	171	174	3	2%
		その他	1	1	0	0%
		計	224	245	21	9%
		連結子会社	289	360	71	25%
		連結売上消去	-184	-245	-61	-
	合計	328	360	32	10%	
連結営業利益		-26	-13	13	-	

〔炭素製品〕 LiB搭載のHEV市場の拡大による負極材の伸びを見込む。太陽電池用熱処理炉向け断熱材の需要回復を下期に見込む。

〔機能樹脂〕 PPSは自動車向けが堅調な推移を見込む。PVDFは子会社(中国・常熟)での新プラントの稼働を開始し、民生用および車載用のLiB用バインダーを中心に拡大を見込む。
PGAはシェールオイル・ガス掘削部品用の成形品で米国MAGNUM社との連携により売上拡大を図る。

以上により、前期比増収・増益(損失減少)

KUREHA

セグメント別予想【化学製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		14年3月期 実績	15年3月期予想			
			金額	増減		
連結売上高	ク レ ハ	工業薬品	98	99	1	1%
		農薬	118	124	6	5%
		医薬品	95	122	27	28%
		計	311	345	34	11%
		連結子会社	88	89	1	1%
		連結売上消去	-32	-34	-2	-
	合計	366	400	34	9%	
連結営業利益		73	92	19	26%	

〔工業薬品〕 原燃料価格上昇分の価格転嫁をすすめ収益を確保する。

〔農薬〕 農業・園芸用殺菌剤「メコナゾール」は数量の伸びを見込む。一方、研究開発費は増加する。

〔医薬品〕 薬価改定の影響はあるも、慢性腎不全用剤「クレメジン」の数量の伸びと一時金収入を見込む。

以上により、前期比増収・増益

KUREHA

セグメント別予想 【樹脂製品】

株式会社クレハ

(単位: 億円)

		14年3月期 実績	15年3月期予想			
			金額	増減		
連結売上高	ク レ ハ	業務用包装資材	76	84	8	11%
		家庭用品	191	182	-9	-5%
		その他	21	34	13	62%
		計	290	300	10	3%
		連結子会社	257	285	28	11%
		連結売上消去	-94	-100	-6	-
	合計	453	485	32	7%	
連結営業利益		45	39	-6	-13%	

〔業務用包装資材〕 フィルムの拡販をグローバルに進めるとともに、採算改善を継続する。

〔家庭用品〕 「NEWクレラップ」は商品価値の訴求を継続するが、前期末の駆け込み需要の反動を見込む。

※ いわき事業所で建設中のPVDCプラントは、今期4Qでの稼働開始を予定。

※ 米国連結子会社での“業務用包装資材”と“釣り糸”の売上は「機能製品セグメント」で計上していたが、当該売上が増加してきたことから、今期より「樹脂製品セグメント」での計上に変更(売上約15億円)。

以上により、前期比増収・減益

KUREHA

セグメント別予想 【建設関連・その他関連】

株式会社クレハ

【建設関連】

(単位:億円)

		14年3月期 実績	15年3月期予想		
			金額	増減	
連結売上高	建設関連事業	250	210	-40	-16%
	連結売上消去	-78	-70	8	-
	合計	172	140	-32	-19%
連結営業利益		8	3	-5	-63%

【その他関連】

連結売上高	連結 子 会 社	環境事業	107	107	0	0%
		運輸・倉庫事業	102	103	1	1%
		商社事業	21	23	2	10%
		その他	20	20	0	0%
		計	250	253	3	1%
	連結売上消去	-88	-88	0	-	
合計		162	165	3	2%	
連結営業利益		16	14	-2	-13%	

【建設関連】

復興関連需要は継続するが、プラント関連工事の減少と資材費・工賃の上昇を見込む。
 以上により、前期比減収・減益

【その他】

〔環境事業〕

(株)クレハ環境での震災関連廃棄物の管理業務が終了、低濃度PCB処理事業など高収益分野に注力。
 以上により、前期比増収・減益

KUREHA

予想主要指標比較

株式会社クレハ

(単位：億円)

	14年3月期実績			15年3月期予想							
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	対前年増減				
							連結	単独	増	減	
設備投資額	165	124	1.3	265	210	1.3	100	61%	86	70%	
減価償却実施額	91	59	1.5	91	50	1.8	0	0%	-9	-15%	
研究開発費	46	41	1.1	53	49	1.1	7	15%	8	19%	
有利子負債残高	772	554	1.4	885	671	1.3	112	15%	117	21%	
金融収支	-1	13	-	-2	12	-	-1	-	-1	-8%	
為替レートの	100.29円/\$、134.44円/€			100円/\$、135円/€							
従業員数(人)	4,080	1,715	2.4	4,215	1,822	2.3	135	3%	107	6%	

KUREHA

予想キャッシュ・フロー

株式会社クレハ

(単位:億円)

		14年3月末実績		15年3月末予想	
		連 結	単 独	連 結	単 独
営業キャッシュ・フロー	償却前利益	199	136	203	138
	資産及び負債の増減額	-38	-27	-19	-18
	法人税等の支払額	-30	-17	-32	-23
	その他	8	14	16	17
		141	106	167	113
投資キャッシュ・フロー		-204	-168	-282	-216
財務キャッシュ・フロー		47	43	93	97
現金及び現金同等物に係る換算差額		4	0	0	0
現金及び現金同等物の増減額		-13	-19	-22	-6
現金及び現金同等物の期首残高		100	49	87	30
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		1	-	0	0
現金及び現金同等物の期末残高		87	30	65	23

KUREHA

Ⅲ. トピックス (2013年4月～2014年5月)

トピックス (2013年4月～2014年5月)

株式会社クレハ

1. 全 般

- 2013年 4月 グローバル人材育成とコスト削減の実現を目的とする社長直轄の全社プロジェクト組織として、「改革推進プロジェクト」を新設。
- 10月 中間配当を当初の予定通り5円とすることを発表。
- 11月 「中期経営計画Grow Globally- II」ローリングプランを発表。
- 2014年 4月 研究開発本部に「先進研究所」を新設。
- 4月 期末配当を当初予定の5円から6円に増配することを発表。
- 5月 新研究開発施設「中央研究棟」の建設着工を発表。

2. 機能製品

- 2013年 4月 連結子会社の日本エクストロン(株)を100%子会社化。
- 9月 「環境負荷低減を実現する高機能型生分解性樹脂ポリグリコール酸(PGA)の開発」が、第5回「ものづくり日本大賞」にて「経済産業大臣賞」(製品・技術開発部門)を受賞。
- 12月 ポリグリコール酸(PGA)樹脂の加工品の販売について、Magnum Oil Tools International社(米国)と事業提携することに合意。
- 2014年 2月 呉羽(中国)投資有限公司がフッ素系樹脂の原料及び製品を製造・販売する「内蒙古三愛富万豪氟化工有限公司」に資本参加。
- 4月 日本エクストロン(株)が、当社100%子会社の(株)クレファインを吸収合併するとともに、社名を「クレハエクストロン(株)」に変更。
- 4月 呉羽(常熟)氟材料有限公司が中国江蘇省常熟市に建設していたフッ化ビニリデン樹脂製造工場の試運転を開始。

KUREHA

3. 化学品

2013年 10月
10月

か性ソーダについて10月21日出荷分より12円以上/kg(固形換算)の価格改定を発表。
田辺三菱製薬(株)と当社が共同で実施した慢性腎不全用剤「クレメジン」の欧米における開発について中止することを発表。

4. 樹脂製品

2013年 9月
2014年 3月

日本パッケージングデザインコンテストにて「NEWクレラップ」が『食品包装部門賞』受賞。
当社100%子会社のクレハ・ヨーロッパ社が、ムルチバック社(ドイツ)に熱収縮多層フィルム「ML-40」シリーズのForm Shrinkフィルムについて独占販売権を付与することに合意。

3月 キチントさんシリーズ「チンするレシピ クッキーマジック」「レンジクッキング 野菜スープ」
「ダストマン O(マル) 細型」「ホットプレート用ホイルシート」を新発売。

4月 「NEWクレラップ」11年連続のリニューアル実施。

IV. 連結子会社の概要

連結子会社の概要 (1)

株式会社クレハ

(単位:億円)

		13年3月期		14年3月期		増 減	
		売上高	総資産	売上高	総資産	売上高	総資産
株式会社クレハ		738	1,665	824	1,760	86	95
株式会社クレハトレーディング・グループ2社		275	136	288	134	13	-3
機能製品	株式会社クレハ	185	-	224	-	39	-
	株式会社クレハトレーディング・グループ2社	91	-	98	-	7	-
	(株)クレハ・バッテリー・マテリアルズ・ジャパン	41	48	56	51	15	4
	クレハ エクステック株式会社	16	25	20	25	4	1
	日本エクストロン株式会社	13	15	14	16	1	1
	Kureha GmbH	17	9	17	11	0	3
	Kureha America Inc.グループ4社	34	246	74	289	40	44
	上海呉羽化学有限公司	9	25	9	32	0	8
	呉羽(中国)投資有限公司・グループ3社	1	61	1	105	1	44
	連結調整	-129	-	-185	-	-55	-
計		277	-	328	-	52	-
化学製品	株式会社クレハ	275	-	311	-	36	-
	株式会社クレハトレーディング	83	-	88	-	5	-
	連結調整	-29	-	-32	-	-3	-
計		328	-	366	-	38	-
樹脂製品	株式会社クレハ	278	-	290	-	12	-
	株式会社クレハトレーディング	79	-	82	-	3	-
	クレハ合繊株式会社	36	32	37	31	1	-0
	欧州包材・グループ4社	73	46	94	57	20	11
	クレハベトナム	27	41	33	46	6	5
	連結調整	-84	-	-82	-	2	-
計		409	-	453	-	44	-

KUREHA

連結子会社の概要 (2)

株式会社クレハ

(単位:億円)

		13年3月期		14年3月期		増 減	
		売上高	総資産	売上高	総資産	売上高	総資産
建設	クレハ錦建設株式会社・グループ4社	190	92	184	96	-6	5
	株式会社クレハエンジニアリング	57	34	66	36	9	2
	連結調整	-98	-	-78	-	20	-
	計	150	-	172	-	23	-
その他	株式会社クレハ環境	75	76	93	79	18	3
	株式会社クレハ分析センター	13	8	14	7	1	-1
	クレハ運輸株式会社・グループ7社	103	63	102	61	-2	-2
	株式会社クレハトレーディング	23	-	21	-	-2	-
	クレハサービス株式会社	5	8	5	10	0	2
	クレハスタッフサービス株式会社	16	6	15	6	-1	-0
	連結調整	-94	-	-88	-	6	-
計	142	-	162	-	20	-	
(連結子会社数)		(37)		(36)			
合 計(連 結)		1,306	2,053	1,481	2,245	176	192
持分法 適用会社	南通匯羽豊新材料有限公司	30	-	35	-	5	-

※ 2014年3月期連結子会社 36社(前期比1社減)、持分法適用関連会社 1社(前期比1社減)

→内訳:(株)クレハ・バッテリー・マテリアルズ・ジャパンがそのグループ会社2社を吸収合併、呉羽(中国)投資有限公司のグループ会社1社を連結対象に変更、(株)バイオハードカーボン持分法適用関連会社の適用外に変更。

KUREHA

- ・ 本資料はあくまで当社をより深くご理解いただくための資料であって、本資料による投資等何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・ 本資料は、現時点で入手可能な情報に基づいて当社の判断により作成されておりますが、実際の業績が様々な要素により計画とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。
- ・ 本資料のご利用に関しましては、ご自身の判断と責任にてお願いいたします。